

八尾市産業振興会議 第1回本体会議

2024/7/29

次第

1. 開会
2. 委嘱状交付式・市長 挨拶
3. 委員紹介・事務局紹介
4. 座長選任・副座長の指名について
5. 検討部会委員の選任について
6. 議事
 チェックイン
 (1)八尾市産業振興会議について
 (2)これまでの振り返り
 (3)テーマ「大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について」
 (4)OPEN SITE(オープンサイト)について
 (5)ワーク
7. 魅力創造部長 挨拶
8. 閉会

配布資料

- ・令和6・7年度 八尾市産業振興会議 委員名簿
- ・令和6・7年度 八尾市産業振興会議 検討部会委員(案)

八尾市産業振興会議について

八尾市中小企業地域経済振興基本条例



前文 | 相互理解と信頼のもと市民、事業者、及び市（行政）が一体となって推進

八尾のまちが住みやすいまち、住み続けるまちであるためには、中小企業が発展し、そこで働く人々が生きがいと働きがいを得ることができるようにすることが大切です。そのためには、市民、事業者、市（行政）がお互いの立場・役割を理解し、信頼することが必要です。

第4条 | 基本的施策

市が講じる中小企業振興のための基本的な支援について定めています。
情報発信、技術開発、人材育成、連携促進、新事業展開、まちづくり促進 etc...

第5条 | 市の責務

支援を行うために必要な費用の確保に努めるなど、中小企業支援を行うにあたって市が果たすべき役割を定めています。

国などとの連携、施策の実施、財政上の措置

第6、8条 | 中小企業者、大企業者の努力

中小企業と大企業は、地域社会の発展に欠くことができない重要な役割を担っています。ここでは、中小企業が事業活動を進めるにあたって努力すべき内容のほか、中小企業と大企業それぞれが、地域貢献を行ったり環境との調和を図るよう、定めています。

第7条 | 市民の理解と協力

中小企業の振興は市内産業の発展につながり、雇用や税収を生み出すことを通じて、市民生活の安定や市民サービスの充実など市民の暮らしやすさにつながっていきます。こういった中小企業振興の大事さについて、市民が理解し、協力を努めることの必要性について定めています。

第9条 | 意見の反映 産業振興会議

中小企業支援の進め方についての意見を聴くために、「八尾市産業振興会議」を設けています。産業振興会議は、市内の商工業者や市民、学識経験者などで構成されており、市民や事業者の声、社会や経済の全体的な動きなどを踏まえながら、施策の充実や条例理念の実現を図ります。

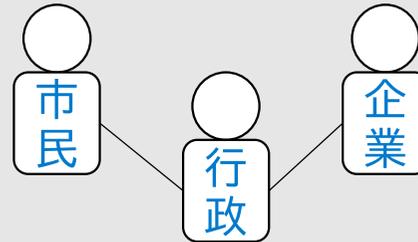
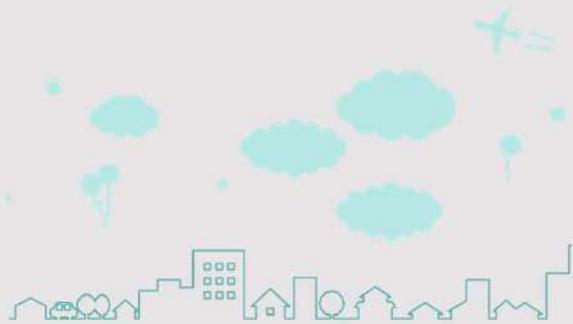


基本条例とはなにか？

目的

信頼

協働



健全で調和のとれた
地域社会の発展(SDGs)

立場、役割を相互理解

地域企業の発展
働く人に生きがいと働きがい





■設立目的

市民や商工業者との双方向のコミュニケーションを通じて、市域産業の状況やニーズを把握し、市民や商工業者のコンセンサスを得ながら、より有効な施策を展開していくための「施策提言の場」として、平成10年に設立。

■検討事項

- ① 産業施策の推進
- ② 産業の発展・向上に関すること
- ③ その他産業振興に必要と認められること

第9条

第9条 | 意見の反映 産業振興会議

中小企業支援の進め方についての意見を聴くために、「八尾市産業振興会議」を設けています。産業振興会議は、市内の商工業者や市民、学識経験者などで構成されており、市民や事業者の声、社会や経済の全体的な動きなどを踏まえながら、施策の充実や条例理念の実現を図ります。



八尾市の産業振興について

八尾市第6次総合計画「八尾新時代しあわせ成長プラン」

○将来における八尾市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針であり、総合的・計画的にまちづくりを進めるために策定。

【施策9 地域経済を支える産業の振興】

{めざす暮らしの姿}

①地域内のつながりによる新たな取り組みへのチャレンジ意欲とその取り組みを応援する機運醸成により、イノベーションエコシステム※が構築され、八尾の好循環につながっています。

②操業環境等の整備と企業集積の維持が図られ、活発な産業活動により、職住近在のまちづくりが進んでいます。

③先輩企業家が次世代の企業家の成長を支えることで人が集まり、にぎわいが持続するまちとなっています。

④個性豊かな商店やオープンファクトリーが増え、地域内外から八尾の応援者や、関係人口※の増加とともに、八尾の産業が全国から注目されています。

【将来都市像】 つながり、かがやき、しあわせづく、
成長都市 八尾

【6つのまちづくりの目標】

1. 未来への育ちを誰もが
実感できるまち

2. もしもの時への
備えがあるまち

4. 日常の暮らしが快適で
環境にやさしいまち

3. 世界に魅力が広がるまち

6. みんなの力でともに
つくる持続可能なまち

5. つながりを創り育て自分らしさを
大切にしようまち

【政策3】世界に魅力が広がるまち

【政策5】つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち

八尾市中小企業地域経済振興基本条例

○本市の中小企業振興における基本的な理念を規定

○市が講ずべき基本的施策を規定(第4条)

産業集積、連携促進、人材育成、新事業展開、情報発信、まちづくり促進など

○産業振興会議の設置を規定(第9条)



リンク

理念を実現するための
施策等を検討

八尾市産業振興会議

○条例の理念および総合計画の目標の実現に向けて、
本市の産業振興施策について検討。

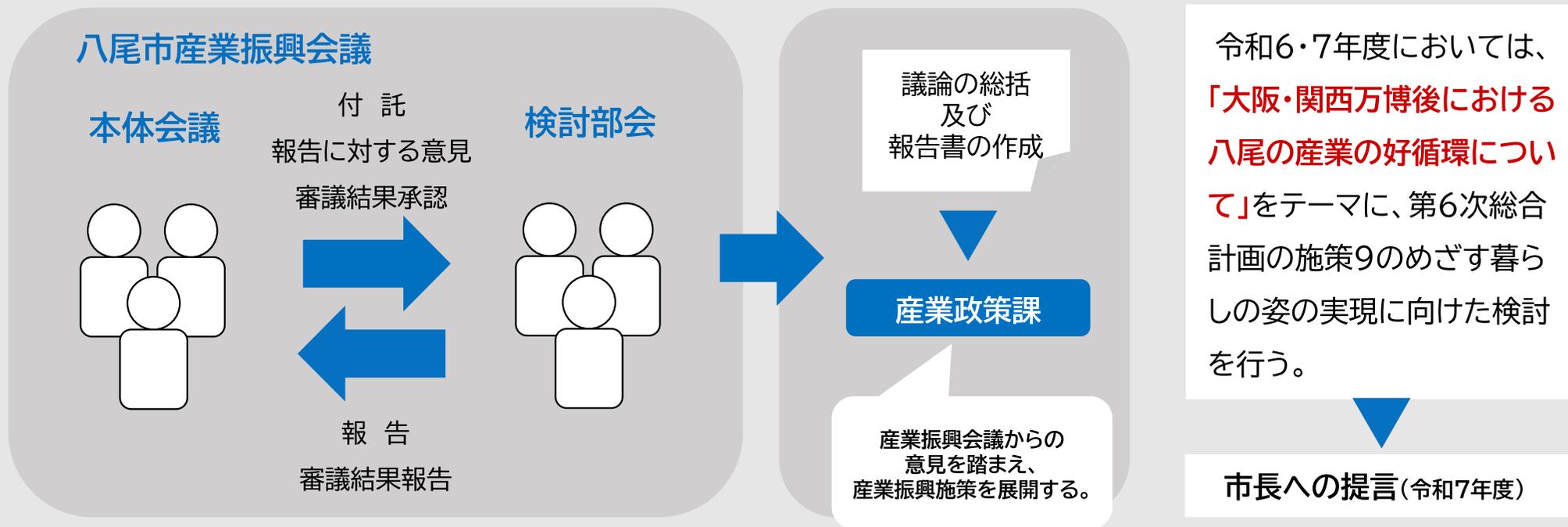
○学識経験者、市内事業者、団体、市民代表、行政機関等
それぞれの立場から活発な議論を実施。

意見

八尾市は
産業振興会議からの意見を踏まえ
施策を検討・実施

令和 6・7年度の産業振興会議について

テーマ『大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について』



令和6・7年度においては、**「大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について」**をテーマに、第6次総合計画の施策9のめざす暮らしの姿の実現に向けた検討を行う。

市長への提言(令和7年度)

令和6・7年度においては、**「大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について」**をテーマに、2025年大阪・関西万博を契機として、万博後の八尾市にさらなる好循環をもたらすための施策提言を行う。

令和6・7年度の産業振興会議検討スケジュール(予定)

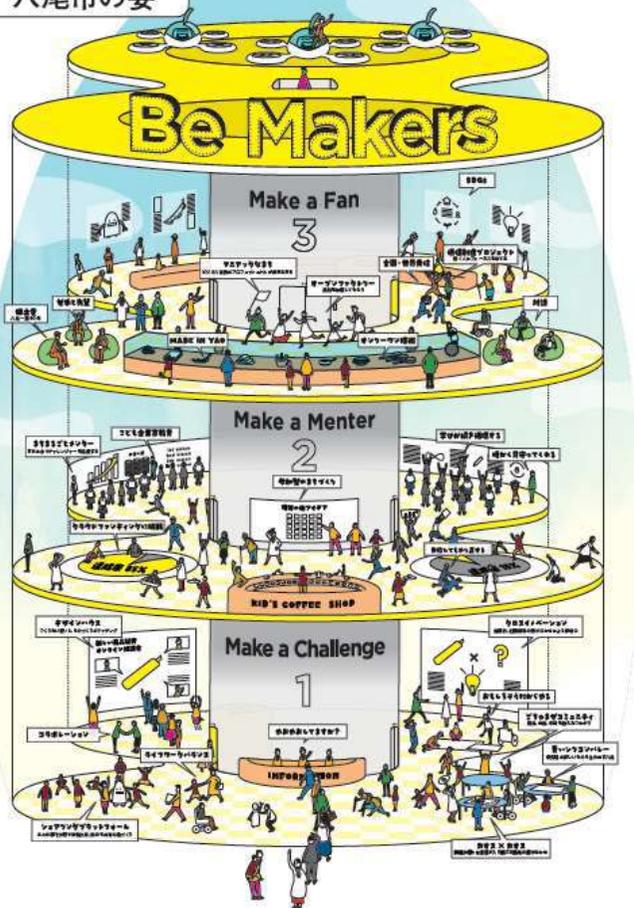
令和6年度			令和7年度		
	本体会議 15時-17時	検討部会 18時半-20時半		本体会議	検討部会
4月			4月		第1回部会(4月下旬) 検討テーマに基づく意見議論
5月			5月		第2回部会(5月下旬) 検討テーマに基づく意見議論
6月			6月		
7月	第1回本体会議 7月29日(月) 課題の共通認識・抽出		7月	第1回本体会議(7月下旬) 提言書(報告書)の方向性確認	
8月			8月		第3回部会(8月下旬) 検討テーマに基づく意見整理
9月	第2回本体会議 9月30日(月) 解決すべき課題の発見 部会検討テーマの選定		9月		第4回部会(9月下旬) 報告書の策定に向けて
10月		第1回検討部会 10月28日(月) 検討テーマに基づく意見抽出	10月		
11月		第2回検討部会 11月25日(月) 検討テーマ(解決すべき課題とは)に基づ く意見整理	11月	第2回本体会議(11月下旬) 提言書(報告書)案	
12月			12月	市長への提言(報告)(12月下旬)	
1月		第3回検討部会 1月27日(月) 検討テーマ(解決すべき課題とは)に基づ く意見整理	1月		
2月	第3回本体会議 2月17日(月) 検討部会からの報告 今後の検討部会に向けて		2月		
3月			3月	第3回本体会議(3月中旬) 令和7年度事業報告 次期産業振興に向けて	



これまでの振り返り

知ってらしたと聞いて!

10年後の 八尾市の姿



本紙制作の背景

みなさんは10年後、どのような八尾の未来を想像しますか。私たち八尾市産業振興会議委員一同は2018-2019年の2年間で八尾の未来「10年後の八尾の産業」について考えました。私たちなりに議論を重ね、「創る人になる」という言葉を中心とした3階建ての建物イメージになりました。こどもから大人まであらゆる人に自分のまちの未来を想像してほしい。そして、私たち一人ひとりがまちの主人公として、一緒にまちを創る人「Makers」になりませんか。

Be Makersを支える3つのキーワード



Make a Challenge

あなたの強みは何か、あなたは何が得意なのかを考えてみよう。このまちで出したい気づき、強みをかけ合わせることで今まで想像しなかった新しいものが生まれる。なんでもあるのが八尾。なんでもあるからこそ、多様性が生まれるのが八尾。



Make a Mentor

学校では学べない経済感覚やコミュニケーション力、社会を生きていくための知恵をこのまちが教えてくれる。そして、あなたがチャレンジしたい時に経験のプロや、ここに変わりたい人が活躍してくれる。八尾にあれば、あなたは経験へはばたき挑戦もできる。



Make a Fan

私たちは、人とつながり、社会に支えられている。地域とつながることで、どんな地域が好きになる。あなたが好きなこのまちを誇りに胸を張ると、気づけばこのまちのファンが生まれている。

本紙で伝えたいこと



まずは知ろう!

どんなまちを私たちは想像したか、見てみましょう。まちには多様な人が暮らし、人の数だけ思いが溢れています。思いが溢れてきたらQRコードにアクセス。



行動しよう!

一人であること、10人、100人と一緒にできること。思いはあっても、みんなのチャレンジが新しい未来を切り開いていきます。レッツチャレンジ!!



八尾の未来を創ろう!

行動すればたくさんの仲間が生まれるはず。その仲間とともに大きな夢を語ってまをづくりを創ろう! その一歩が必ず明日の未来も、そして八尾を創っていく。

私たちがBe Makersに込めた思い



八尾市産業振興会議委員

誰かがやってくれる、そんな思いではまちが変わらない。一人一人が「ジブンゴト」としてまちづくりに参画してほしい。一人一人がこのまちの変化の起点になり、熱い思いを語って大きなムーブメントを創る人となってほしい。そんな思いを「Be Makers~創る人になろう!」という言葉に込めています。



八尾市経済振興部産業政策課
TEL: 072-924-3845
FAX: 072-924-0180
Email: sangyou@cityyao.osaka.jp



私たちと共に八尾市を作りたい方は、QRコード先にアクセス!



887-8802年3月(197年)第2号(21-23)

Be Makers

誰もがこのまちの主人公。八尾の未来を創る人になろう!



やお糠床モデルのチャレンジ

令和4・5年度産業振興会議提言書 概要

今期のテーマは、「八尾の未来を共創する～糠床モデルのチャレンジ～」である。地域課題を解決するための「解」を創出するため、どうすれば「発酵」するのかを実証実験し、効果検証した。

「発酵」のメカニズムは、旧来型の直線的な成長モデルではなく、地域に暮らし、働く人々や、地域で活動する企業や組織、諸団体、行政などが、それぞれの得手を活かして、それぞれを補い合い、支え合いながら、良質な化学反応を促し、結果としてイノベティブなアクターが活発に動き、価値創造が実現されるというものであり、これらを具体化していくための「発酵」のメソッドを探ることが、今期の産業振興会議において引き継がれたテーマである。

今期の産業振興会議において、基本的なスタンスとして「コミュニティ参加への醸成」「働くことの楽しさを伝えるためのコンテンツ制作と仕掛けづくり」「挑戦する人を育てる」という3つが浮かび上がった。これは、前々期の産業振興会議の提言書で打ち出された「Be Makers!」というコンセプトを具体化するものであり、前期の産業振興会議で提唱された「やお糠床モデル」において具現化する方針となるものである。

これらの方針を具現化するため、産業振興会議での議論を経て、「子どもたちの創造性を育む」「コミュニティの取り組み」の2つをテーマとして、実証実験を行った。実証実験では、テーマに関連する事例を挙げ、これまでにすでに開始されていたものも含め、幅広い世代への取り組みをもとに検証した。また、実証実験を得て、学校向け出張講座が制度的に実施することが可能になった。

今期の提言は、こういった実証実験の成果や産業振興会議での議論などをうけて行っているものである。

【 提言 】

①様々な課題のくみ上げ

八尾市に存在する多種多様な提案や課題（「やお糠床モデル」にのっての“種”）を汲み上げるための仕組みや方法の整備をする必要がある。

②従業員同士の交流

中小企業における人材不足解消の方策のひとつとして、社会的交流の試みを民間が実施しているが、地域エコシステムの充実という点から行政からの支援もなされることが望ましい。

③学校との連携

子どもたちへの取り組みをすすめるため、地域の経営者などの協力への行政からの支援や産業振興政策と教育政策との横連携を定期的実施することが必要である。

実証実験の事例分類



『未来を創る！子ども創造性教育～出張講座～』の実施

「子どもたちの創造性を育む」取り組みとして、市内小・中・義務教育学校向け「出張講座」の制度設計、コンテンツ作成を行い、令和6年度から制度的に実施することが可能になった。この取り組みは、子どもたち・経営者・学校現場をつなげる取り組みとして、産業振興会議の「糠床」でカテゴリーの違うメンバーがアクターとなり「かき混ぜる」「かき混ぜる」ことで「解」（結果）として導き出したものである。

〔出張講座の仕組み〕



八尾市産業政策課

Department of Industrial Policy, Yao City

電話：072-924-3845

FAX：072-924-0180

Email：sangyou@city.yao.osaka.jp

提言書の詳細はこちら➡





未来を創る！こども創造性教育～出張講座～

はじめに

一産業振興会議について一

八尾市は全国でも有数の中小企業が集まる産業のまちとして発展してきました。まちにはオンリーワンの技術力を持つ企業や地域のにぎわいを支える事業者が多く存在しています。「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」の理念である、中小企業振興により、中小企業が発展し、雇用が生まれ、まちがにぎわい、行政サービスが向上する好循環の実現のため、企業、行政、学識経験者、市民、金融機関等があつまり八尾市産業振興会議で議論を重ねております。

一Be Makers 創る人になろう！一

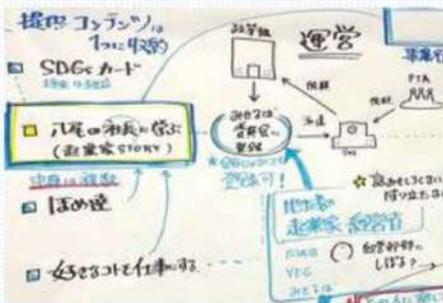
産業振興会議では「10年後の八尾の産業」をテーマに議論し、「Be Makers 創る人になろう！」というスローガンを掲げました。その後、「Make a Mentor! (人「財」育成)」の実証実験を重ね、そこから、地域の経営者と地域の子どもたちがつながりを持ち、子どもの頃から起業家教育を受け、子どもの夢やチャレンジを、地域の経営者が(応援)投資する未来が見えてきました。先輩経営者が後輩を育てる「学びの好循環」が絶えず生まれることが、イノベーションのエコシステムです。その後輩には、地域の子どもたちも含まれています。



一こども創造性教育について一

「将来何になりたいかわからない。」「社長ってすごい人しかねないのかな?」「失敗することがこわい。」「といった、子どもの想いや「就職してもすぐ離職してしまう。」「将来を見据えて地元の子どものためのキャリア教育に貢献したい。」「といった経営者の想いをつなぐことで、「学びの好循環」が生まれます。

経営者等による講座を行い、子どもたちに働くことの意義、楽しさを伝えるとともに、「挑戦することがカッコいい」「将来を想像していくのは楽しい」風土を八尾市に醸成していきたいと考えています。



講師プロフィール

	氏名	今岡 和雄
	所属/業種	有限会社ジャックスクリーン 代表取締役 / 書版屋
	プロフィール	1995年、29歳で一企業社長創業。誰かに決められたものではなく自分で考えたものを作りたいと思い、この仕事を始めた。子供の時から買ったこの八尾の地から日本全国に自分たちが考えた書版屋を誇っています。「共に作る・未来」を経営理念と定め、八尾から未来の気づきを得る書版屋として、そして想像力豊かな未来のクリエイターを育てるためにサイネスター展開としても活動しています。

	氏名	橋本 比沙
	所属/業種	株式会社事務助 代表取締役 / 創業コンサルティング、各種事務・秘書代行 後
	プロフィール	2015年に株式会社事務助を設立し、女性の働きやすい環境づくりを目指しています。起業の過程で、自身、不安や疑問を経験し多くの壁がありました。現在、創業サポートに注力しており、「失敗するチャレンジ」も大切に思っています。これから挑戦していく皆さんの将来をサポートします。お会いできることを楽しみにしています。

	氏名	佐藤 浩登
	所属/業種	株式会社GLOBAL FLAT 代表取締役 / 介護事業、訪問看護事業、飲食事業 他
	プロフィール	2011年株式会社GLOBAL FLAT 設立。福祉や飲食の事業を展開しています。これは清教徒地域社会への貢献と地域活性化、そしてコミュニティ作りを目指しています。SDGsの実践を通じて、地域に欠かせない企業を目指すとともに、SDGsカードゲームの普及活動の取り組みを通じて、環境への自主的・積極的な貢献を続けてまいります。

	氏名	熊鷹 功之介
	所属/業種	株式会社NMA 代表取締役社長 / 不動産
	プロフィール	1988年八尾生まれ。学生時代から世界を放浪、各国の住文化に興味を持ちハウスメーカーに就職。その後、株式会社NMAを設立。ほめる達人協会特別認定講師としても活躍。ビジネスと「ほめ達」を合わせた社会人向けの講演および中学校・高校への出張授業も行っています。

	氏名	山田 敏也
	所属/業種	株式会社ビーダッシュ 代表取締役社長 / ネットショップ構築・運営、ホームページ構築・制作 他
	プロフィール	1978年生まれ。2009年株式会社ビーダッシュ設立。八尾市立中小企業サポートセンター第2号事業所、八尾市産業振興会議委員(2016年～)、株式会社みせるばお役員、グラフィックポート8080プロデューサーなど創業から「八尾」に関わり続けています。地域産業でデジタル人材の創出に挑戦中。

講師プロフィールは随時更新しますので、申し込みの際は、市HPよりご確認ください。





未来を創る！子ども創造性教育～出張講座～

「ほめる達人」になって人生をハッピーに！

株式会社MIMA 美馬功之介氏（日本ほめる達人協会 特別認定講師）

日時 2024.6.13 2時限目

場所 上之島小学校

対象 6年生 69名

講座を受けた子ども達の反応

美馬さんにお礼のメッセージ

これから失敗などをしたら「これは何のチャンスだろう」と考えようと思いました。
チケットフォローしました!!
ありがとうございました!!



お礼

ほめる達人授業、とっても楽しく
受けることができました!
ほめる、という相手も自分もいい気持ち
になれることを教えてもらい、
これから、どんどんいろんな人をほめたいな
と思いました!
本当にありがとうございました!



ほめる達人のお話を聞いて、印象に残ったこと

しっばいしたときに私は何かのチャンス!!と言っても
らったときからしっばいしてもこれでなにがのチャンス
と思おりました。

社長って聞いてもってこわい人
想像してましたが
違いました授業楽しかった
ですありがとうございました



みま社長はおもしろくて自分のことゴリラ
とか言ったりほめたつを聞いてうれしかった。

ほめる達人の話を教えてくれたおかげで
自分にじしんがつかまりました。話
しているときもおもしろくてこわら
た。たけど楽しかったです。
またいかがに行ったときに
思いたいです。



テーマ 「大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について」

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の概要

テーマ いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

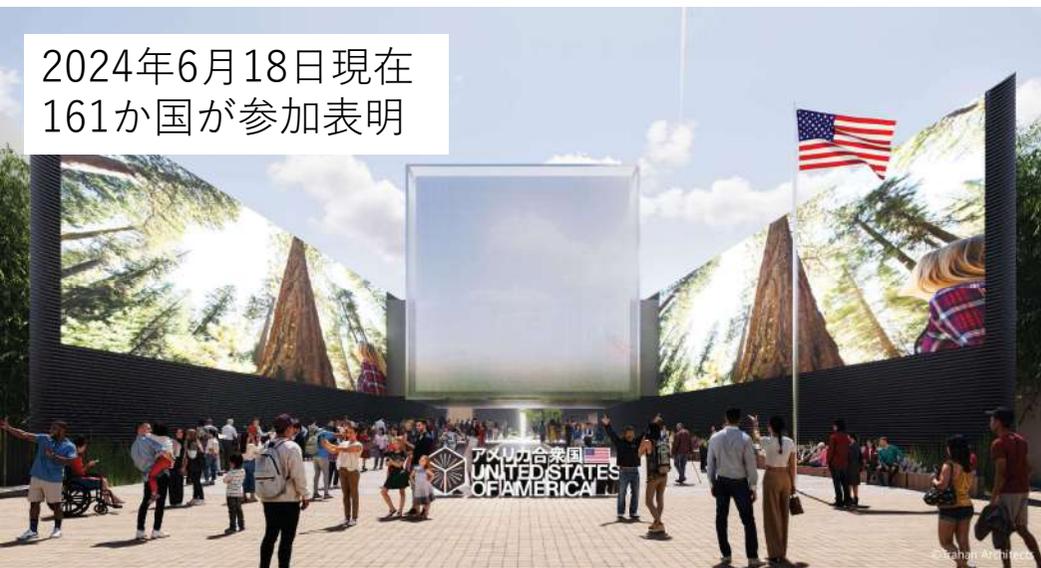


コンセプト People's Living Lab(未来社会の実験場)
開催期間 2025年4月13日(日)~10月13日(月) 184日間
想定来場者数 約2,820万人
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)
会場面積 155ヘクタール



提供 (公社)2025年日本国際博覧会協会

2024年6月18日現在
161か国が参加表明



2025大阪・関西万博公式HPより（海外パビリオン）

令和 6・7度の産業振興会議について

テーマ 『大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について』



万博後の八尾市では、八尾の地域産業が全国から注目されることをめざしており、国内外からの支持者や関係人口の増加を見込んでいる。令和6・7年度において、**2025年大阪・関西万博を契機として、万博後の八尾市にさらなる好循環をもたらすため、「大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について」の施策提言を行う。**

令和 6・7度の産業振興会議について

テーマ『大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について』

産業スローガン「OPENFACTORY CITY YAO」を体現するアクティベーションとして、

八尾を代表する13社との共創による万博企画を実施します。

万博をきっかけに、ひとりでも多くの方が八尾の企業・町工場へ来訪することを狙います。

2025年大阪・関西万博
「大阪ヘルスケアパビリオン」出展

2025.9.16 (Tue.)
～ 9.22 (Mon.)



つくりたくなる、30分。

とにかく さわる博

0.015mmの超極細の金網を、織る。
世界にたったひとつの黒を、つくる。
環境負荷ゼロに近い化粧品を、考える。
削らず無駄をなくす加工を、追求する。
やさしいひととまを、カタチにする。
私たち八尾市には、多様なものづくりがあります。

そのものづくりにふれることで、楽しさに気づいてほしい。
できれば、好きになってほしい。
そして、幸福な未来を創造する。
“つくるの輪”がひろがってほしい。

そんなことを思いながら、八尾の企業13社で
企画した「とにかくさわる博」。
あっ！となるアイデア。
えー！となる素材。
おお！となる体験にさわりにきてください。

子どもの探検心から大人の創造力まで。未来につながる。
ものがつくりたくなる30分の「超刺激体験」をお楽しみください。

令和

6・7度の産業振興会議について

テーマ『大阪・関西万博後における八尾の産業の好循環について』



八尾市産業政策課
Department of Industrial Policy, Yao City





万博を契機に、またその後もさらに、
世界中の人々が八尾の町工場にきて、イノベーションを起こすために、産業スローガンを策定しました。

ひらく、ひらく、世界に向けて、ひらく。



**OPEN
FACTORY
CITY YAO**

OPEN SITE(オープンサイト)について

令和6年度重点分野

- ◆ 令和6年度は、いよいよ来年4月の開幕まで1年を切った大阪・関西万博を着実に成功に導けるよう準備を進めるとともに、当該万博で披露される予定の様々な新技術・サービス・システム（以下、「万博レガシー」という。）を、課題解決先進地域「関西」として、地域社会に実装していくための取組を推し進めることが重要です。
- ◆ 近畿経済産業局は、「大阪・関西万博の成功に向けた準備」と「万博レガシーの社会実装の推進」を今年度の重点分野として、職員一丸となって取り組むとともに、関西のみならず日本経済、ひいては世界全体の持続的な発展に繋げていくため、関係機関と連携しながら強力に推進してまいります。

（※具体的な重点施策・取組は、大阪・関西万博のテーマ・コンセプトとの関連・連携を踏まえて7つのカテゴリで整理）

(7) 万博を契機とした地域・企業の活性化促進

- 関西発「ワザ」と「コンテンツ」の未来体感フェスティバル
- 万博国際交流プログラム
- 地域や企業等の魅力発信、付加価値向上による地域経済の活性化と企業等の持続的成長に向けた支援及びその環境整備
 - オープンファクトリー
 - 中堅・中小企業のDX推進
- XRコンテンツの活躍フィールドの創出 <再掲>
- 地域ブランド発信による地域への誘客と新たな市場の開拓促進

また、重点分野以外の取組においても、中堅・中小企業対策としては、国内投資増大と30年ぶりの大幅な賃上げといったデフレ脱却に向けた「潮目の変化」を前にして、自己変革に挑戦することを後押しするための取組を引き続き推進し、中堅・中小企業の「稼ぐ力」を強化するとともに、資材・人材不足や物価高騰にあえぐ中小企業の資金繰りや価格転嫁支援も継続して行ってまいります。

加えて、経済安全保障、各種リサイクル法、FIT制度等における新たな規制措置への対応、ますます激甚化・頻発化する自然災害への対応などについても、引き続き着実に取り組んでまいります。

オープンファクトリー

抜粋

大阪・関西万博を訪れたビジネスパーソンが周辺地域で「日本のものづくり現場」を体験する「オープンファクトリー」を活性化することで新たなビジネスチャンスを生み出す。

近畿エリアにおける地域一体型オープンファクトリー



全国の地域一体型オープンファクトリー

- オープンファクトリーとは、ものづくり企業が生産現場を外部に公開したり、来場者にもものづくりを体験してもらう取組であり、従来から工場見学やツアーといった形態で実施されてきたが、近年では、ものづくりに関わる中小企業や工芸品産地など、一定の産業集積がみられる地域を中心に、企業単独ではなく、地域内の企業等が面として集まり、地域を一体的に見せていく「地域一体型オープンファクトリー」という取組へと進展をみせている。
- 地域一体型オープンファクトリーは地域内外から多くの集客を得るなど注目度は高まっており、大阪・関西万博を見据え、地域の持続的成長を支える支援施策としての可能性を調査するため、外部資源（大手企業、ベンチャー企業等）との協業可能性検討や、各地のキーパーソンを集めた公開討論会を他の地方経済産業局と連携して実施。

[OPEN FACTORY REPORT 2.0](#) ※全国47カ所を掲載



●令和6年度の活動

- ▷ 様々な支援機関と連携したイベント・フォーラム企画の促進による機運醸成
- ▷ ビジネスチャンス創出に向けた具体的プランの構築

(参考) Co-Design Challenge 2024の概要 情報出所:博覧会協会HP「Co-Design Challenge2024」

抜粋

- 「大阪・関西万博を契機に、日本全国それぞれの土地で“これからの日本の暮らし（まち）をつくる”ことをコンセプトに、「1.万博を機会として、新しい「何か」をつくること」、「2.共創の取組であること」、「3.デザイン視点で取り組むこと」、「4.大資本でなくても取り組めること」、「5.地域への誘客に取り組むこと」の5つの特徴を持つプログラム。
- 社会課題の解決や万博が目指す未来社会の実現を目的として新たに開発する以下の①、②が一体となった取組を募集・選定。
 - ① EXPO共創事業の運営に必要となる物品のうち、主に万博会場内フューチャーライフエクスペリエンス、「TEAM EXPOパビリオン」で使用する物品の協賛による提供
 - ② ご提供いただく物品に関連した製造現場の見学を含むものづくり体験企画（万博会場内ではなく会場外で実施いただく企画）

※募集期間中に計36件の提案があり、選定委員会にて**11件が選定され、そのうち複数の案件が既述の各地に広がる地域一体型オープンファクトリーと関連する取組となっている。**（2024年5月28日に発表）

●採択案件 https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/CDC_bessi_gaiyou.pdf

代表企業名（体験エリア）		
旭川家具工業協同組合	（北海道）	WOOD & DESIGN ～「森と木とデザイン」を主軸に、「椅子」製作を通じた地域の課題解決～
ADDReC株式会社	（北海道）	宇宙ロケットアップサイクルプロジェクト『&SPACE PROJECT』
株式会社折兼	（徳島県）	未利用木竹材を活用した 森林・地域を元気にするごみ箱
株式会社金森合金	（石川県）	これからの「サインスタンド」をデザインする ～災害廃材を活用した循環型ものづくり～
甲子化学工業株式会社（大阪府、東京都、北海道）		ホタテの廃棄貝殻から生まれたベンチ「HOTABENCH ホタバベンチ」
一般社団法人サステナブルジェネレーション（奈良県）		軽量・高強度で多彩なデザイン設計が可能な古紙から生まれる「展示台」
信楽陶器工業協同組合	（滋賀県）	これからの「信楽」をデザインする ～リサイクル資源とデジタル技術による陶芸文化の創造～
一般社団法人Design Week Kyoto 実行委員会（京都府）		作り手と使い手が共創し、思い出が持続するツール
株式会社ドッツアンドラインズ	（新潟県）	これからの「椅子」をデザインする ～一枚板から作る歩溜まり99%の椅子～
株式会社友安製作所	（大阪府、三重県）	端材と廃材を活用した中庭ツールとテーブル ～LIVEISM（ライブイズム）生きるが、醸す～
特定非営利活動法人府中ノアンテナ	（広島県）	山並みの景色を「切り取り」届ける、額縁工房の家具作り

●令和6年度の活動

▷様々な支援機関と連携したイベント・フォーラム 企画の促進による機運醸成

尼崎市・尼崎信用金庫 他【4月】
関西オープンファクトリーフォーラムVol.22



河内長野市【5月】
関西オープンファクトリーフォーラムVol.23



奈良県広陵町【7月】
関西オープンファクトリーフォーラムVol.24



立命館大学【8月】
関西オープンファクトリーフォーラムVol.25



＜イベントを通じた期待＞

- ・各地のナレッジシェアによる学びの機会
- ・聴講者触発によるムーブメントの促進
- ・大企業等との接点創出

＜中長期での期待＞

- ・大企業等が効率的・効果的に共創を行うパートナーとしての「産業コミュニティ政策」への発展。

＜経産省関連施策＞

- ・地域の社会課題解決企業支援のためのエコシステム構築実証事業（地域実証事業）※「ローカル・ゼブラ」

●令和6年度の活動

▷ビジネスチャンス創出に向けた具体的プランの構築

ビジネス・バイウェイ… MICE など主としてビジネスを目的に出張する際に、追加的に訪れることが業務として容認される「国際社会的に魅力あるコンテンツ」を指す。

<背景>

今後、MICE（会議、研修等のインセンティブ旅行、学会等の国際会議、展示会・イベント等）を訪れるビジネスパーソンや「責任ある観光」※の意識をもつ旅行者が「ビジネス・バイウェイ」先を訪問することで、イノベーション創造やビジネス機会の創出のきっかけともなり、地域消費貢献を通じて、日本の産業や歴史に裏打ちされた持続可能な地域社会の形成に寄与することが期待される。

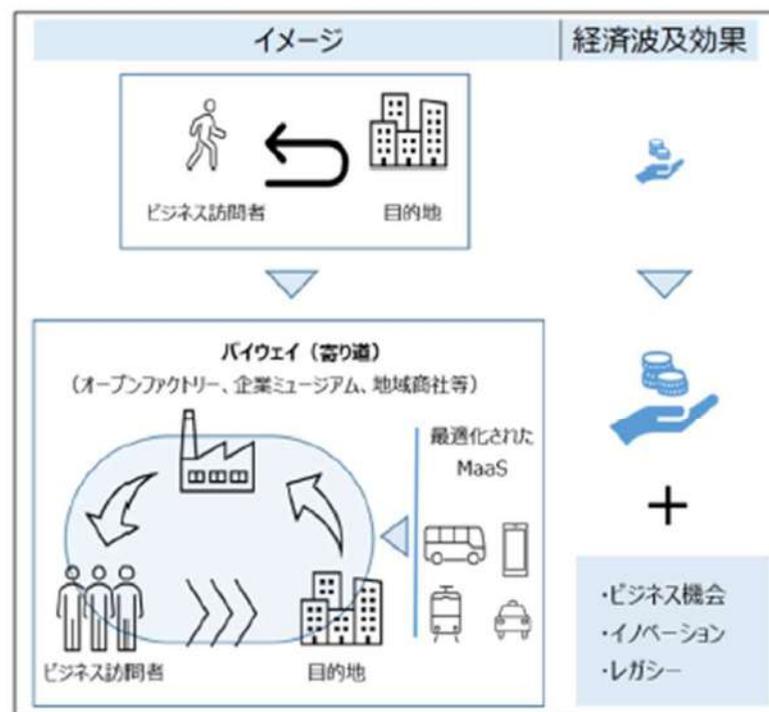
<方向性>

・関西イノベーションセンター（MUIC関西）との連携をはじめ、各自治体等と連携しながら、具体的な「ビジネス・バイウェイ」を創出していくことで、新たな経済効果を生み出す手法として推進する。

<ご参考>

Tech Tours KANSAI

<https://www.tech-tours-kansai.osaka-info.jp/>



OPEN SITE オープンサイト

前期の産業振興会議から生み出された「OPEN SITE」とは

工場・商業施設・個人経営の店舗などの事業者が行う開かれた（オープンな）取り組み

八尾市内で行われている開かれたイベント【6ジャンルに分類】

伝統文化

事業創造

環境

食・農業

福祉

その他

行政

- ・由義寺跡シンポジウム
- ・河内木綿まつり
- ・新春河内音頭
- ・しおんじやま古墳イベント
- ・古墳cafe

- ・まちのコインスタンプラリー
- ・みせるばマルシェ
- ・ゆるっとカフェ
- ・あきんど起業塾
- ・八尾ものづくりカレッジ

- ・若ごぼう品評会
- ・八尾の”ええもん！うまいもん！
- ・爆やお博 feat. 日本の食まつり

- ・やおうえるかむコモンズ
- ・人権啓発セミナー
- ・0さいからの音楽会
- ・八尾駐屯地 盆踊り花火大会
- ・きんやおマルシェ
- ・吹奏楽フェスティバル

- ・障がい者フォーラム
- ・地域福祉オリエンテーション
- ・地域福祉リーダー養成講座
- ・国際理解セミナー
- ・きずなサマーフェス
- ・障がい者スポーツのつどい
- ・ポッチャきずなリーグ大会
- ・夏の夕べ
- ・ひゅーまんフェス
- ・すみれカフェ
- ・すみれde七夕まつり
- ・ふらっとすみれセミナー
- ・外国人住民相談会
- ・女性の健康セミナー

民間

- ・しゅわまつり
- ・猫の譲渡会
- ・ねこの会さくら
- ・なにゆうとおんねんまつり
- ・つなごうや八尾 福祉フェア
- ・八尾障がい者ハイキング
- ・八尾地区保護司会
- ・八尾シティ馬拉ソン

- ・お遠夜市
- ・鬼追い市
- ・渋川おかげ市
- ・気まぐれマルシェ
- ・GOOD MUSIC (光専寺)
- ・さくらまつり
- ・もちつき体験
- ・久宝寺寺内町 燈路まつり
- ・万灯会 大聖勝軍寺
- ・常光寺 八尾地藏盆踊り
- ・河内音頭 ヨーホイホイ
- ・長瀬川 桜まつり
- ・河内音頭やおフェスタ
- ・Prism Cafe Live DJナイト！
- ・～河内音頭も唄えや！踊れや！～
- ・こども河内音頭で盆踊り

- ・ニッポンバラタナゴ観察
- ・ゼロカーボン実践セミナー
- ・SDGs×ECO FESTIVAL
- ・めざせ！やお☆エコきっず
- ・サントナやおイベント
- ・信貴山サイクルロゲイニング
- ・里山一斉調査 八尾・高安山コース
- ・エシカルフェスタ
- ・近鉄 高安山まつり
- ・八尾廃校SATODUKURI BASE
- ・大畑山青少年野外活動センター
- ・シゼンブ
- ・高安の森 自然楽校

- ・あなたのアートを輝かせよう。
- ・ルーフトップフェスティバル
- ・古民家のオペラコンサート
- ・こうばdeマルシェ
- ・きんてつ鉄道まつり
- ・澁川おかげ市
- ・大感謝祭 八光殿南植松
- ・八尾カメラ (スポーツ)
- ・Yao人形劇まつり
- ・久宝寺DAYミュージックフェスタ
- ・気まぐれマルシェ
- ・「きっと」 春の大バザー
- ・大阪バレエアカデミー
- ・お店屋さんごっこ

- ・FactorISM
- ・中河内シンポジウム
- ・たまごまつり
- ・ゆるっとライブラリー
- ・八尾フェスタ
- ・ジュニエコ実践販売祭
- ・就活BAR
- ・学ぶ場やお
- ・みせるばやお×近大コラボワークショップ
- ・ナイトシューカツ

- ・おこめマルシェ
- ・ひらいマルシェ
- ・コンペイトウミュージアム
- ・えだまめ掘り取り
- ・YAO PATERU MARKET
- ・八尾トヨー住器 開運縁起会
- ・八尾えだまめ収穫体験
- ・八尾地区JAまつり

	伝統文化
	事業創造
	環境
	食・農業
	福祉
	その他